

海外安全対策情報

【定期報告：1月～3月】

在ケープタウン領事事務所

1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 観光客を狙った犯罪が多様化、巧妙化しているため引き続き注意が必要である。
- (2) 在ケープタウン領事事務所管轄地域の2018年1月～3月における邦人に対する被害の報告件数は0件であった。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 殺人

- ア 2月17日(土)朝、ケープタウン市中心部から南に約30キロに位置するヌールトフック(Noordhoek)ビーチにて女性が強盗に頭を殴られ、刃物で刺された。南ア国立公園関係者によると、12月以降同ビーチでの強盗事案は3件目。
- イ 2月22日(木)朝、ケープタウン市ランガにて、タクシーの列で行先に関するもめごとが起こり、2人の運転手が銃撃により死亡し、9人が負傷した。
- ウ 3月13日(火)、68歳の男性がケープタウン市フィッシュフック(喜望峰近く)をサイクリングしていたところ、ナイフで刺され死亡した。明日、被害者の自転車及び携帯電話を保持していた20代の2人の容疑者が逮捕された。

(2) 強盗

邦人被害

- ア 邦人被害者情報なし。

その他の被害事件

- ア 1月6日(土)午後8時半頃、ノードフックビーチでエジプト人とみられる観光客の男性が強盗に遭い、約10箇所ナイフで刺された。男性は重体で病院に運ばれた。過去2ヶ月で強盗事件が同じ場所で8回ほど起きている。
- イ 1月13日(土)、ケープタウン市シルバーマインハイキング場で、9人がナイフを持った強盗に襲われ、5人が重傷を負った。重傷を負った5人の内の一人は、顔に石を投げつけられた後、カメラ、時計、携帯電話、ハイキングブーツを盗られた。この事件の容疑者として、18歳及び32歳の男性が逮捕された。
- ウ 2月21日(水)、ベルビルのショッピングセンターで強盗があったが、一般市民が駐車場で犯人集団が逃走経路をふさぎ、犯人はその場で警備員に取り押さえられた。

(3) 強姦

ア 邦人被害者情報なし。

(4) その他

ア 1月1日(月)午後、旅行客2人と現地ガイド1人がテーブルマウンテンを登頂していたところ、3人とも滑落し、旅行客の男性1人、現地ツアーガイド1人が死亡した。

イ 1月9日(火)、午後8時半頃、カエリチャでメトロレイルの警備員が強盗に遭い、殺された。この事件により、本路線はしばらくの間運行を休止した。

ウ 2月11日(日)早朝、ケープタウン市を走る公共交通機関、「マイシティバス」の2つの停留所が荒らされ、石や燃えているタイヤなどが投げ込まれた。一時停留所は利用停止となり、乗客は隣の停留所に誘導された。荒らされた動機は分かっていない。

エ 2月14日(水)、放課後帰宅途中の少女が2人の男性に襲われ、誘拐されそうになった。容疑者らは最終的に誘拐を諦め逃走し、まだ捕まっていない。

3 テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

特になし。

5 対日感情

概ね良好。

6 日系企業の安全に関する諸問題

特になし。

7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

不定期ながらも、安全対策に役立つ情報を当事務所より「領事事務所からのお知らせ」としてメールを発出し、在留邦人に対して安全対策情報を発信している。

(2) その他の措置

常日頃より、当地在住の邦人等との意見交換を行い、当地での生活の安全情報の収集に努めている。